

【3】選抜方法について

(1) 特別選抜

特別選抜は、例年2月中～下旬に実施されます。特別選抜では学科により、選抜の仕方が異なりますので、注意が必要です。

《実技検査を実施する場合》

<Step 1>

学力検査

教科	国語	社会	数学	理科	英語	学力検査の成績(①)
配点	45点	45点	45点	45点	45点	225点

調査書

9教科の評定は各25点(3学年の評定×3倍+2学年の評定×1倍+1学年の評定×1倍)とする。

(9教科:国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語)

調査書の評定(②)

225点

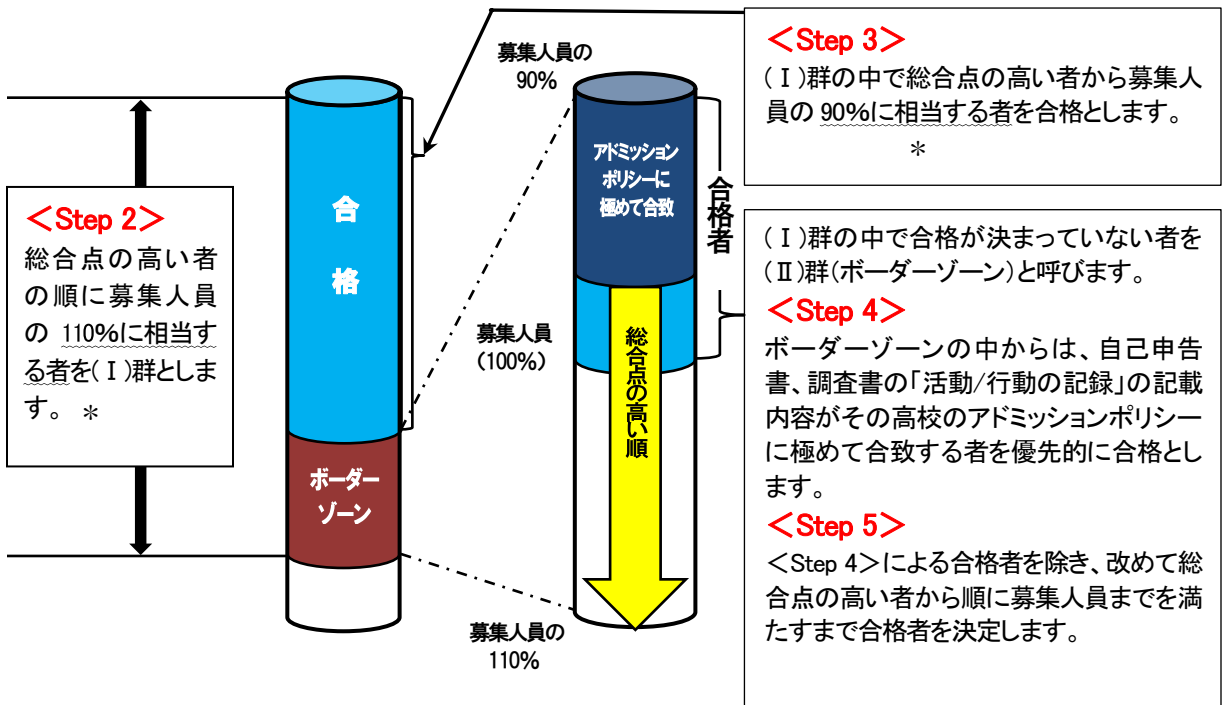
➡ 高等学校を設置する教育委員会が定める倍率のタイプの中からあらかじめ各高等学校長が選択し、「学力検査の成績(①)」と「調査書の評定(②)」にそれぞれ倍率をかけて合計する。… ③

タイプ	学力検査の成績(①) にかける倍率(点数)	調査書の評定(②) にかける倍率(点数)	③ (①+②)	【参考】 学力検査の成績:調査書の評定
I	1.4倍(315点)	0.6倍(135点)	450点	7:3
II	1.2倍(270点)	0.8倍(180点)		6:4
III	1.0倍(225点)	1.0倍(225点)		5:5
IV	0.8倍(180点)	1.2倍(270点)		4:6
V	0.6倍(135点)	1.4倍(315点)		3:7

実技検査

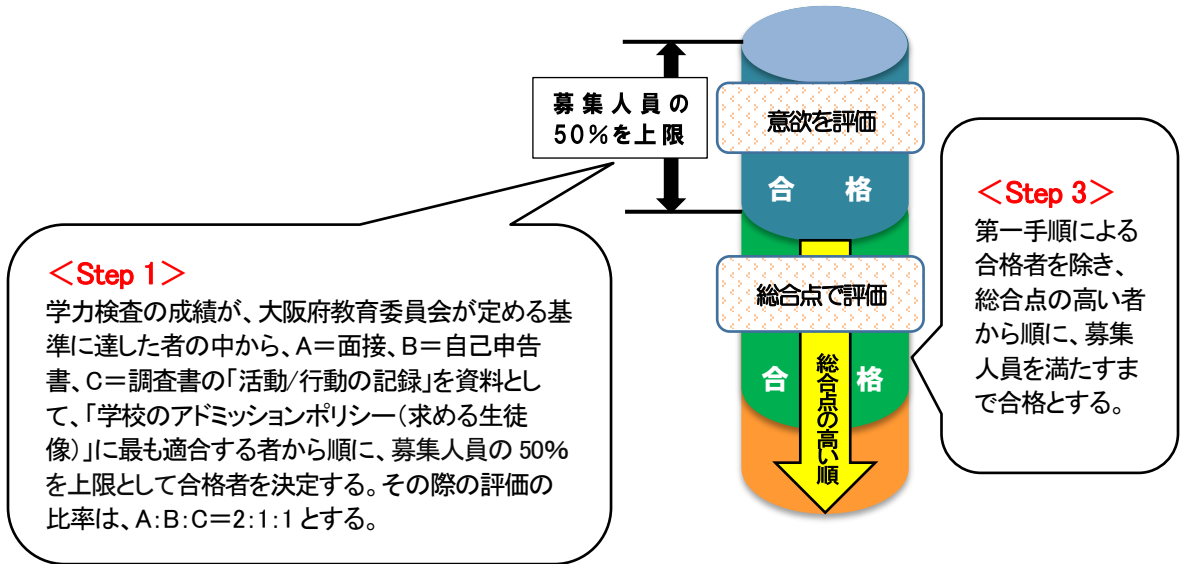
学 科	配 点
工業に関する学科(建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科、プロダクトデザイン科、)、総合造形科、美術科、音楽科、演劇科	150点
体育に関する学科	225点
グローバル探究科、芸能文化科	100点

総合点 = ③ + **実技検査** の成績



* 総合点の同点者がいるために、90%、110%に当たる者を確定できない場合は、その同点者も含めた人数までを募集人員の90%、110%に相当する者とする。

《面接を実施する場合(ステップスクールを除く)》



<Step 2>

学力検査

教科	国語	社会	数学	理科	英語	学力検査の成績(①)
配点	45点	45点	45点	45点	45点	225点

調査書

9教科の評定は各25点(3学年の評定×3倍+2学年の評定×1倍+1学年の評定×1倍)とする。

(9教科:国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語)

調査書の評定(②)
225点

総合点

高等学校を設置する教育委員会が定める倍率のタイプの中からあらかじめ各高等学校長が選択し、

「学力検査の成績(①)」と「調査書の評定(②)」にそれぞれの倍率をかけて合計し、総合点を算出。

タイプ	学力検査の成績(①)にかける倍率(点数)	調査書の評定(②)にかける倍率(点数)	総合点	【参考】 学力検査の成績・調査書の評定
I	1.4倍(315点)	0.6倍(135点)	450点	7:3
II	1.2倍(270点)	0.8倍(180点)		6:4
III	1.0倍(225点)	1.0倍(225点)		5:5
IV	0.8倍(180点)	1.2倍(270点)		4:6
V	0.6倍(135点)	1.4倍(315点)		3:7

《ステップスクール》

- 「学習及び高校生活に対する**意欲(面接)**」を重視
- 面接手法の選択や調査書の評定の算出方法など、「**得意**」を活かす制度

高校生活に対する意欲等に関する評価 (以下「意欲に関する評価」)

【面接】

- 「対面による面接」または「筆答による面接」を事前に選択
- 自己申告書は面接の参考資料とする

面接結果をA～Jの10段階で評価し、**意欲に関する評価**とする

これまでの学び等に関する評価 (以下「学びに関する評価」)

【学力検査の成績】

- 学力検査(国語・数学・英語)の点数を合計し
【225/135】を乗じて算出

教科		素点の計	倍率	学力検査の成績
配点	国語	45点	× 225/135	225点
	数学	45点		
	英語	45点		
		135点		

【調査書の評定】

- 各学年の評定を以下の表1に基づいて、教科^{*1}ごとに合計
*1…9教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語)

(表1)

	3学年の評定	2学年の評定	1学年の評定
倍率	× 1	× 1	× 1

- 教科毎の合計点のうち、評定の高い3教科を2倍
- 教科の評定を合計し【225/300】を乗じて算出

教科	素点の計	倍率	調査書の評定
配点	300点	× 225/300	225点

「学力検査の成績」及び「調査書の評定」の合計点(450点満点)を **学びに関する評価** とする

- 【「意欲に関する評価」:「学びに関する評価」=2:1】となるよう、意欲に関する評価を点数化
- 以下の表2に基づいて「属する群」を決定し、**群単位で合格者を決定**

(表2)

		評価	意欲に関する評価				
			A	B	C	...	J
評 学 び に 関 す る	グループ	配点(換算点)	900	800	700	...	0
	1グループ	450 ≥ 得点 > 400	1群	3群	5群	...	19群
	2グループ	400 ≥ 得点 > 350	2群	4群	6群	...	20群
	3グループ	350 ≥ 得点 > 300	3群	5群	7群	...	21群
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
	9グループ	50 ≥ 得点	9群	11群	13群	...	27群

- 1群から順にたし合わせた人数が募集人員に達する群(以下「N群」という。)までを合格とする。
ただし、【1群からN群に属する人数の計】が【府教育委員会が別に定める人数^{*2}】を超過する場合は、N群内を面接の結果等に基づいて細分化し、合格者を決定する。

*2…「ステップスクール」のコンセプトを踏まえ、学習環境等(施設設備や1学級あたりの生徒数等)を確保できる人数を府教育委員会において別に定める。